

New! 東大野球部 メールマガジン Vol.09

ごあいさつ

日足もすっかり短くなり、冷たい風や金木犀の香りに秋の深まりを感じるようになってまいりました。皆様いかがお過ごしでしょうか。

9月から開幕した秋季リーグ戦、10月2日の早稲田戦で、見事勝利いたしました。皆様のご声援に支えられて戦っているのだなあと改めて感じる試合でした。残りの法大戦では勝ち点奪取を目標に頑張つてまいりますので、今後とも温かいご声援を、よろしくお願い致します。

東大野球部 今後の予定

〈秋季リーグ戦〉

10月16日	明大 11:00	慶大 早大 13:30	立大
17日	立大 11:00	早大 慶大 13:30	明大
23日	明大 11:00	立大 東大 13:30	法大
24日	法大 11:00	東大 立大 13:30	明大
30日	早大 13:00	慶大	
31日	慶大 13:00	早大	

卒部にあたって (第一回)

白鶴翔太郎 (投手)

皆さんこんにちは。4年生の白鶴翔太郎と申します。卒部を迎えるにあたりこれまでを振り返ってみますと様々な方々にお世話になって野球ができた4年間だったなあと強く感じます。本当にありがとうございました。



久岡佳樹 (外野手)

こんにちは！

はい！見た目は体育会系、でも心はガラスのハート、静岡県生まれ、東大野球部のまじめ担当こと大学4年生22歳の久岡佳樹です！

ついに卒部ですが、、、東大野球部の激動の時を過ごしているんな思い出がありますね。思えば…

入試というオーディションを受け、

正式に東大野球部の一員となり、

日々の研究と練習に取り組み、

試合メンバーに昇格し、

ファンの方に支えられ、

大歓声と拍手と熱気の中、神宮というステイジで野球をすることができました。とにかく恵まれた環境に感謝です。

これから東大野球部をもっと強くしていく人たちは、学校と練習の両立にあきらめた日や、思うようにうまくなれず、六大学でやっていく自信を無くす日もあるかもしれませんが、努力は決して裏切らないと思うので初心を忘れず全・力・投・球でオー！

ついでに。

夢は汗の中にありますよー

福井大和（投手）

こんにちは。4年投手の福井です。

3年半前、野球エリートが集う神宮球場で活躍するんだと胸をふくらまして入部したわけですが、早いものでもう卒部です。

この4年間、全く満足のいく結果を挙げることができず、非常に悔しい気持ちでいっぱいです。ただそんな中でも様々な経験をさせていただき、常に悩み、もがいていたような気がしますが、少しは成長できたのかなと思います。

また、この4年間は自分には多くの人に支えられているとつくづく感じさせられました。チームメイトや両親はもちろんのこと、どんな状況でも指導、応援して下さいました。8やファンの方々には本当に勇気づけられました。どうもありがとうございました。

これからは必ずや強くなっていくであろう東大野球部を皆さんと一緒に応援していきたいと思えます！



安原崇哲（投手）

4年投手の安原です。まずは、これまで応援して頂きました皆様には御礼申し上げます。

4年間を振り返りますと、試合で勝負する以前の段階で、自分との戦いばかりに終始してしまい、満足のいくような結果が残せませんでした。応援して頂いていた方々にはご期待にお応えすることができず、大変申し訳なく思っております。

しかし、医学部に所属しながら最後まで続けることができ、東大野球部でたくさんの方々のことを学ばせて頂きました。これも様々な方々からのご指導、ご支援を頂いたお蔭と感謝致しております。今後とも東大野球部をよろしくお願い致します。最後にになりましたが、4年間本当にありがとうございました。



鬼原崇（外野手）

この野球部に入部するとき、東京六大学野球でプレーすることに希望しかなかった。そのためか、初めて他大の選手と戦ったときにレベルの違いにとってもないショックをうけた。自分の下手さをこれまでにいくらい痛感させられ、このまま野球を続けることへの自信をなくした。それでもここまでやってこれたのは、大好きな野球を中心に生活できるのが本当に幸せだったし、神宮という大きな舞台で活躍したい気持ちがあったからだと思う。そして大学生になっても野球を続ける自分を認めてくれ、応援してくれる家族のおかげもあってここまでやってこれた。上手いかわないことが多かったけれど、神宮でプレーするのは本当に楽しかった。残りわずかな期間、自分が恵まれた環境にいることに感謝して野球を思いきり楽しみたいと思う。



堀口泰幹（外野手）

大学野球の四年間は、本当にあつという間でした。今ふりかえって思うことは2つあります。1つは、たくさんの人に感謝したいということです。毎試合応援に来てくれた両親、兄弟、御世話になった先輩、一緒に練習してきたチームメイト、後輩、監督、OBの方々、友人、ファンの方々など、本当にたくさんの方のおかげで野球を続けてこれたことに感謝したいです。ありがとうございました！

もう1つは、まだ何も成し遂げていないということです。入部して以来、勝ち点奪取、最下位脱出させ果たせていません。残りの試合が最後のチャンスなので、何が何でも結果を出したいです！



編集後記

今回の特集は、「卒部にあたって」と題し、今シーズンで引退を迎える四年生六人に、野球に対する思いや今までの野球人生における思い出を語ってもらいました。

各々、支えてくださっている周りの方々の気持ちに勝利という形でこたえたい、という熱意をもって、毎試合臨んでいます。

ラストシーズン、残り1カードとなってしまうましたが、悔いの残らないよう全力で取り組んでほしいです。

次回の特集もお楽しみに！

お問い合わせ先

〒113-0023

東京都文京区向ヶ丘1-5-9 一誠寮

TEL&FAX 03(3811)5800

メールアドレス office@tokyo-bbc.net

メルマガについてのご意見、配信停止のご希望等がございましたら上記連絡先までご連絡下さい。

